「常総ふれあいの杜」広報誌No.23　2014年春号（季刊）

ふれあい通信

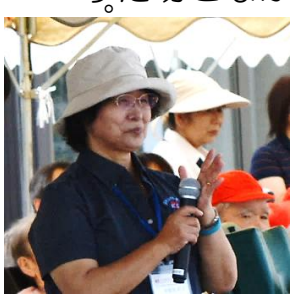
社会福祉法人
日本キングス・ガーデン

常総広域障害者支援施設
『常総ふれあいの杜』
常総市大生郷町1880番地
Tel0297−27−5016
Fax0297−27−5045
www.kings-garden.or.jp
発行責任者藤原裕也
編集員広報委員会

小さな社会参加を大切に

理事長代理　宇都宮和子

ふれあいの杜も八年目。ご利用者もこの「ふれあいの杜」で生活して八年が過ぎました。当初の三年間は、環境に慣れる事と、生活の安心を築くのに精一杯。その後の三年は、各グループ活動の充実、今は、地域の方々と交わり社会参加です。収穫した野菜や椎茸、手作りのクッキーなど、徐々に販売が増え、近くのお店でも、常設として置いて下さるとの事。一人一人の成長と変化が大きく、ふれあいの杜に今年もツバメが巣を作り、ご利用者の周りを飛び交っています。巣を指し、赤ちゃんが六羽いる事を一生懸命伝えようとするS君。うなずいて合図すると笑顔が返って来ました。



環境、生活にも慣れ、積極的に活動するご利用者の姿には、職員も励まされます。

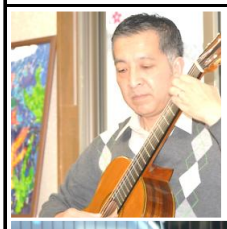
社会参加、これからも大切にしていきたいと思います。

出来る小さな一人ひとりがこれ

スナップフォト

とびっきりの作品とあま〜いスウィーツ

第二回ハンドクラフト班主催のちぎり絵展を、五月一日から五月六日まで開催しました。オープニング・イベントは、雨が降ってしまい、ロータリーから、多目的ホールに会場を変えて行いました。心のこもった、とびっきりの作品を選んで、展示。十二枚のちぎり絵に十二ケ月のそれぞれの思い出が蘇り、感慨深い想いに包まれました。



菓子工房班や、ふれあい委員会の協力もあり、盛大に行う事が出来ました。

五月雨の中、ゲストの園城寺哲男氏の奏でるギターのメロディーが、室内に心地よく響き渡り、綿菓子の甘い香りと、みんなの笑顔に、心が癒された一日でした。

（生井弘美）

※ボランティアに感謝します。喫茶／須田晶子様、高橋和子様、中山小夜子様、安田春江様　音楽／山田国昭様

お花見～！

春の風がそよぐ、暖かい日差し。桜の花がひらひらと咲き誇る中、花見を行いました。ご利用者一人一人、笑みを浮かべ、これから始まる新年度に思いを募らせ、楽しく、和気あいあいと花見を楽しみました。

テーブルの真ん中には、お菓子や飲み物があり、会話の花を咲かせました。皆、これに、以上ない笑顔に包まれ、心から喜びました！楽しかったね！

（藤田朋和）

運動会

朝。お揃いのTシャツを着たご利用者の顔はニッコニコ！今日は待ちに待った運動会！外は最高の運動会日和で、あっちでもこっちでも、ご利用者は待ちきれない様子です。さあ、運動会の始まりです！ボールバレーに、玉入れ、紅白対抗リレー、そして、お楽しみの応援合戦！歌ったり、踊ったり、走ったり、笑ったり…ご利用者はそれぞれ、全力で運動会を楽しまれました。あっという間でしたが楽しい思い出がたくさん刻まれたのではないでしょうか。また来年が楽しみですね。

（冨田道子）

苗を買いに、行きました

自然工房班では、畑とビニールハウスで野菜や花を育てています。ご利用者は耕運機で畑を耕したり、ポットへの土の移し替えと、日々一生懸命に励んでおられます。

春が過ぎ、汗ばむ陽気が増えてきた四月の終りに、夏野菜の苗や種を購入に出かけました。様々な野菜や果物、花の苗や種に興味津々。かごにたくさん入れて、レジへ。あとーつ何か買っていたら予算オーバーでした（汗）

施設に戻り、早速苗を植えました。「おいしい野菜ができるといいなー」とご利用者。収穫の日がとても楽しみです。

（臼倉壮彦）

ふれあい委員会

来た来た水曜日、今日はお菓子屋さんの日！朝からご機嫌。アナウンスが鳴るとの皆のワクワクドキドキの、廊下を歩く音が聞こえるよ。チョコを買おうかな？ポテトかな？コンビニがオープン。真剣な顔でお菓子を選び、嬉しそうな買うのを見て笑顔に。私達も自然と笑顔に。時が買い物は、選んでいる時さあ、今日は何にしようかな？

（冨田知花）

ひなまつり

今年は女性のご利用者に、初めて着物を着用して頂きました。最初は恥ずかしそうだった方も、着物に袖を通した途端に笑顔が見られ、最後は手作りの冠を被って撮影会をしました。私達職員も、初めての着物姿を拝見し、普段なかなか着る機会がない分、とても新鮮で綺麗な姿を見られ、一緒に華やかな気分に浸る事が出来ました。

（佐々木美香）

ゆうあいピック

最高気温が二十八度と暑い中、笠松運動公園で県内全ての支援施設を集めた運動会が行われました。赤、青、黄、我等が常総ふれあいの杜は、白組で白4つのチームに分かれ、白熱する競技の中、いよいよチーム対抗リレー！得点は、わずか十点差で白組がリード。優勝をかけたワクワクドキドキのリレーです。ふれあいの杜からは三名が出場し、リレーがスタート！初めにゴールテープを切ったのは、見事白組でした！初めて顔を合わせた方と協力して、競技に取り組む事が出来たし結果ですね。白組おめでとう。

（松本佑太）

イベントの終わりに

ゆうあいピック。参加には、在宅、事務、清掃、医務と各部署から沢山の職員が必要になります。「子供はおばあちゃんにみてもらうから大丈夫！」「楽しみにしています！」と快く引き受けてくれる職員。▼「喜びを一緒に分かち合いたい」「協力したい」という気持ちの仲間を心強く感じました。▼無事終って施設に戻り、シートを片付けていると、T様が来て、一生懸命手伝おうとしてくれました。▼そして「わっしょい」と心の声が伝わってきました。▼「ここらこそありがとう」イベントの終わりに元気を頂きました。

（土田誠一）

相談支援専門員の山﨑です。ご家族と現場の懸け橋になれればと思っています。宜しくお願いします。（山﨑真奈美）